

# CREATE THE NEW VALUE

## 400年企業を目指す森六について

### 森六株式会社 – 未来を創る挑戦者たちへ –

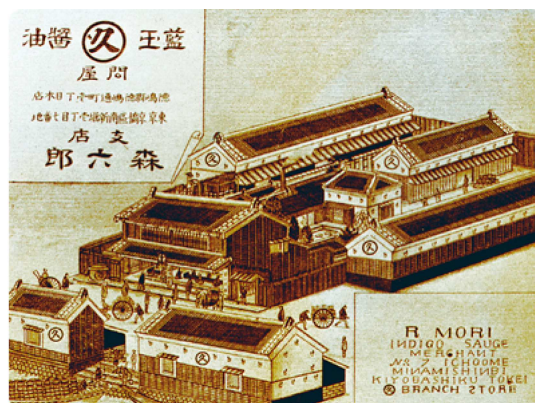
## 1. 360年以上の歴史と挑戦の精神

- 1663年創業。青色（藍染）染料の加工から歴史は始まった。

江戸時代初期、阿波の商人・森安兵衛による、青色染料を使いやすいように加工した藍玉の生産・販売が今日に至る森六の歴史の始まりでした。藍染は衣類をはじめ、のれんや各種生活雑貨に浸透し、当時の日本を代表する色として定着していきました。

その後事業は江戸を含む全国に展開されていき、幕末には海外への輸出、明治期にはパリで開催された万博にも阿波藍を出品するなど世界へもいち早く進出していきました。

森六は、日本における化学専門企業のさきがけ的存在なのです。



- 2025年4月、3社が合併 –さらなる成長へ 3社統合によるシナジー創出–

森六ホールディングス、森六ケミカルズ、森六テクノロジーが統合し、「森六株式会社」として新たな一歩を踏み出しました。化学と技術の力を融合させ、より幅広い分野でイノベーションを生み出す企業へと進化します。



森六 - 360年の革新。  
未来へのシナジー

## 2. 事業紹介（未来を支える技術と製品）

「モビリティ・半導体・環境・医療」に化学の力で  
新しい価値を創造する

### ー ケミカル事業部門のご紹介 ー

取引先4000社超、産業の発展を支える取引先は4000社以上にのぼり、皆さんの生活のすぐそばで利用されています。商社機能 × 研究開発 により、単なる販売だけでなく、メーカーと共同で新しい価値を創造することが私たちの強みです。最先端の化学技術を活かして、幅広い分野で人々の生活や産業を支えています。

#### ● ファインケミカル

・ 森六ケミカルズのファインケミカル事業は、化学の力で新しい価値を生み出す仕事です。

塗料やインク、プラスチックに使われる特殊な化学物質（添加剤や樹脂など）を提供し、製品の性能を向上させる役割を果たしています。例えば、色あせしにくい塗料や、高耐久なプラスチックなどに活用されており、目には見えない部分でさまざまな産業を支えています。



#### ● モビリティ

・ 自動車をはじめとする移動手段（モビリティ）の進化に貢献する事業です。

特に、自動車の外装や内装に使われるプラスチック部品の開発・製造を行っており、軽量でデザイン性の高い車づくりをサポートしています。電気自動車（EV）の普及が進む中で、より環境に優しく、高性能な部品の開発にも力を入れています。



#### ● ライフサイエンス

・ 人々の健康や生活の質を向上させる製品を提供する事業です。

例えば、医薬品や化粧品、農業分野で使われる特殊な化学素材を開発しています。医薬品の原料となる化合物や、肌

に優しい化粧品の成分など、安全性や品質にこだわった製品づくりを通じて、豊かな暮らしを支えています。



## 安全・環境・快適性/未来のモビリティを拓く先端技術

### — 生産事業部門のご紹介 —

1958年の「スーパーカブ」部品供給から始まり、現在では国内外の自動車メーカーと連携し、クルマの軽量化・高機能化に貢献しています。



#### ● 高機能樹脂部品

- ・ 耐久性・デザイン性を両立した車内外装部品

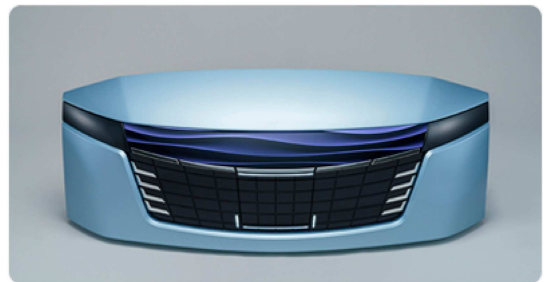
紫外線や熱に強いバンパーや、傷がつきにくい車内パネルを製造し、美しさと長持ちを両立



#### ● 軽量化技術

- ・ 金属部品の樹脂化でEVの航続距離向上

エンジンカバーやバッテリーケースを軽量の樹脂に置き換え、燃費や電費の向上に貢献しています。



#### ● 加飾技術

- ・ クルマの内外装を美しく、個性的に仕上げる最先端の技術

木目やカーボン調のインテリアパネル、鏡面仕上げのエンブレムなど高級感のあるデザインを実現しています。デザインだけではなく、環境負荷を抑える（揮発性有機化合物〈VOC〉の排出削減）森六ならではの技術を開発し、塗装不要で環境にやさしい部品にも貢献しています。



### 3. 森六で働くということ – 挑戦を楽しむ人へ

---

森六には、360年以上続く「挑戦の精神」があります。

- ・ 開発設計に携わりたい
- ・ グローバルに活躍したい
- ・ 化学・モビリティ分野の未来を創りたい

そんな思いを持つ方にとって、森六は最高のフィールドです。  
400年を目指す私たちとともに、新たな未来を創りませんか？

森六は、挑戦するあなたを待っています！



---

森六株式会社

東京都港区南青山1-1-1(新青山ビル東館18階)